

# みぞくちミニ新聞

発行元  
みぞくち

購読無料  
毎月発行

## 3月・4月の様子お伝えします

### 就労グループ・生活グループ

新年度を迎えはや1か月。みぞくちミニ新聞の4月号は、年度の区切りの時期で多忙を極め、執筆できず失礼しました。

皆さんは熱心に作業に取り組んだ。その集大成だ。

就労Bの全国の平均工賃月額は、コロナ禍の中ここ2年は伸び率が停滞している。一方みぞくち就労の皆さんの平均工賃月額は、ボーナスも含めた平均月額16044円と毎年右肩上がり。この調子で令和4年度もたくさんの工賃を持って帰ってほしい。

次に、生活グループの皆さん。コロナ禍で活動の制限はあるものの、スタッフの工夫もあり、屋内を中心に活動を繰り広げた。最近

改めまして令和4年度も利用者の皆さんの活動が有意義なものとなるよう、スタッフ一同努めてまいります。よろしくお願ひします。

さて、今回のミニ新聞では3月・4月の出来事についてお知らせしようと思ひます。

まずは就労Bの皆さん。3月末に恒例のボーナスを支給。令和3年度も就労の

## やっと完成ペンキ塗り

あれから何カ月たっただろうか。下駄箱のペンキ塗り。やっと完成。

最初にペンキを塗ってから数カ月かかってしまっ

た。一番時間を要したのは、利用者の皆さんが帰宅されたからの作業ということ。で、なかなか時間が取れなかったこと。また、最後に

残った下駄箱はサビもひどく、サビ落としもざっくりやるだけでそこその時間を要した。雨風が当たらない場所ならさほど傷むこともないのだから、屋外に配置しているためサビは案外激しかった。ともあれ、利用者の皆さんには新品とまではいえないが、気持ちよく使ってもらえる下駄箱になったのではないかと自負。ただ一つ、達成感がないものは、誰もペンキを塗ったことに反応がない。所長ちゃんとは寂しい。まあ、そんなことは置いて、これですばらくは使用できる。いつものことだが、直せるものは何でも直します。

## みぞくち周辺環境美化

みぞくち敷地の周囲、今では住宅が立ち並んでいる。開所時はまだほとんどが田んぼで、敷地の境界に草があってもたいして気にならない状況だった。今はそうもいかない、敷地の中でさえいびどく草が生えていると周辺の環境美化を損なってしまう。特に東側のアパート駐車場とみぞくちの境界には草が生えやすい溝がある。気を抜くと1m丈の草が密集して生えてしま

う。最近ではお隣アパートのおばちゃんも気にして除草をして下さる。境界なので、お互いに気付いたらやりましょうと打ち合わせをしている。今は、除草薬もよく効いて草はほとんど生えていない。梅雨になると一気に元気になる草と、それに伴い発生する虫たち。今年度は常にきれいな状況を保つべく、所長出勤時には毎日目を光らせています。

## ちよっと一息

年度末・年度初め、毎年どうしてこう忙しいのでしよう。予め出来る事は早めに準備する所長だが、それでも忙しさはある。まあ、世の中の誰しもこの時期は忙しいのだから、所長一人が愚痴を言っても仕方がない。やるときにはやるだけ。ただ、4月のミニ新聞はどうしても取り掛かる気持ちになれなかった。失礼いたしました。以降、やる時にはやる男を実践します。